

## 研究講習事業報告

学発番号： 学23-005  
事業名： 細胞分野実技講習会（第16回京都府細胞診ワークショップ）  
日時： 令和5年6月25日（日） 13:30～17:30  
場所： 京都保健衛生専門学校  
主題1： 甲状腺細胞診のミカタ  
講師1： 鈴木 彩菜 技師（神甲会 隈病院）  
主題2： 甲状腺細胞診（30症例）  
講師2： 鈴木 彩菜 技師（神甲会 隈病院）  
参加数： 総数：35名（京臨技会員：25名）  
報告者： 竹腰 友博 技師（京都市立病院）

### 以下、講演内容など

16回目を迎える今年は、新型コロナウイルスの法的扱いが緩まりましたので、例年通りの定員に戻し、感染対策を万全にして現地のみでの開催といたしました。

甲状腺検体での細胞診は、どこの施設でもよく行われている検査であります。しかしながら、良悪の判定に苦慮することが多い分野でもあります。今回、隈病院の鈴木彩菜先生をお迎えし「甲状腺細胞診のミカタ」という内容で1時間の講義をしていただきました。その後の鏡検実習では、甲状腺細胞診30症例を1症例につき4分間で鏡検しました。参加者からの質問には講師が随時解説いただき、総合討論では、鈴木先生の経験を踏まえた細胞所見の見方や考え方を解説していただきました。ベテランからビギナーまでの参加があり、実践に役立つ、大変貴重で有意義なものとなりました。